

## Microsoft 365 Apps インストールマニュアル

※パソコンにすでに Office (Word・Excel など) が  
入っている方はインストール不要です。

～在学中利用できます～





Word



Excel



PowerPoint



Outlook



Publisher  
(Windows PC)



Access  
(Windows PC)



OneDrive  
for Business



OneNote

## 目次

1. 概要.....	- 3 -
2. Windows PC へのインストール .....	- 4 -
2-1. サインイン .....	- 5 -
2-2. Microsoft 365 のインストール.....	- 6 -
2-3. 標準インストール.....	- 6 -
2-4. カスタマイズインストール.....	- 8 -
2-5. ライセンス認証.....	- 10 -
3. TIPS : 6 台目以降のインストール.....	- 11 -
3-1. インストールを行った PC の確認方法 .....	- 11 -

**Windows11 / Microsoft Edge の環境を基に作成していますので、OS やブラウザが異なる場合は、環境にあわせて操作してください。**

Microsoft 365 は常に最新のインターフェイスや機能が提供されます。そのため、予告なく仕様が変更されることがあり、このマニュアルどおりにならない場合もあります。

あらかじめご理解いただきますようお願い致します。

# 1. 概要

Microsoft 365 Apps とは、個人端末で最新・最上位の Office アプリケーションやクラウドサービスが利用できる「Microsoft 365 のコンポーネント」です。

- ★ Microsoft 365 Apps は、個人端末へのインストールの方法とオンラインでも利用できます。
- ★ クラウド配信の自動更新により、常に最新バージョンが利用できます。

- 利用対象者：大阪医療大学学生
- 利用期間：本学在学中

## ■ 利用可能端末

Microsoft 365 Apps は、個人で利用するために 5 台の PC・5 台のタブレット・5 台のスマートフォン(最大 15 台の端末)にインストールできます。

❗ 他者と共有する端末では使えません。

## ■ 利用可能ソフト・サービス

利用可能ソフト・サービス インストール作業により、Office アプリ一式が導入されます。

## <Windows の場合>

Microsoft 365 Apps (Windows PC) をインストールすると、以下のアプリケーションがすべて含まれます。アプリケーション個別でのインストール / アンインストールはサポートされていません。

## Microsoft 365 Apps に含まれるコンポーネント



Word

魅力ある文書を作成、共有できる日本語ワープロ



Excel

情報の分析や管理により意思決定を支援する表計算ツール



PowerPoint

聴衆に訴えるプレゼンテーションの資料作成ツール



OneNote

テキストや画像など、あらゆる情報を集約するメモツール



Forms

アンケートやテストを手軽に作成し、自動集計するツール



Access

開発知識がなくても情報を最大限に活用するデータベース



Teams

チャットやビデオ会議、ファイル共有などを行うコラボレーションツール



Outlook

メッセージや予定の作成、管理を効率化する電子メールツール

## <ご利用までの流れについて>

### Microsoft 365 へサインイン

★ 配付されたユーザ ID・パスワード通知書に記載しています

アカウント：「Microsoft Outlook」メールアドレス

(メールアドレス形式の Microsoft 365 専用アカウントです。)

パスワード：記載されているパスワード



ソフトウェアのダウンロード・インストール



ソフトウェアの認証 (アクティベーション)

※どれか一つの Microsoft 365 Office アプリケーションで認証が成功すると、全ての Microsoft 365 Office アプリケーションで認証されます。

### 注意事項（必ずお読みください）

- ・ Microsoft 365 Apps のインストールでは、インターネット上から大量のデータ（1GB 程度）をダウンロードするため、高額な通信料が発生する場合があります。Wi-Fi 環境やパケット定額サービスで実施してください。
- ・ ご利用には 大阪医療大学 Microsoft 365 アカウントが必要です。
- ・ インターネット経由による、ライセンス認証が必要となりますので、インターネット接続が可能な端末でお使いください。

ライセンス認証のタイミング	認証方法
インストール時	手動で行います。
インストール後	30 日に一度、オンライン時のバックグラウンドにて自動で行われます。 ※オフライン状態が続き、認証が完了しなかった場合は機能制限がかかります。その場合、オンラインで再度ライセンス認証を行えば制限が解除されます。

※卒業した後は、本学が運営する Microsoft 365 サービスの利用資格がなくなります。ログインができなくなりますので、必要なものは事前にバックアップを取っておく必要があります。また、Microsoft 365 は各自でアンインストールしてください。

## 2. Windows PC へのインストール

Microsoft 365 のインストール方法、及びライセンス認証について説明します。

**1つの端末に異なるバージョン（種類）の Microsoft 365 Apps（office）を導入することはできません。既に Office 2021 などの Office が入っている場合は、事前にアンインストールしてください**

#### 【確認方法】

Windows（スタート） > 設定 > アプリ > インストールされているアプリ

## 2-1. サインイン

Microsoft 365 ポータル画面へサインインを行います。  
以下のアドレスのサイトへ移動します。  
<https://m365.cloud.microsoft>



「サインイン」をクリックすると、サインイン画面が表示されます。

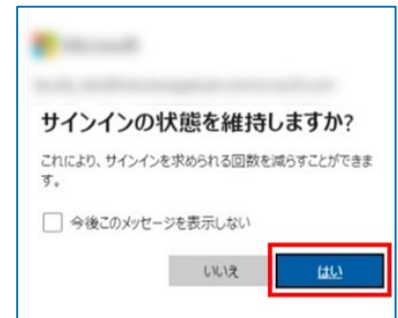
ID/Password でのサインインの後、PC にサインイン要求画面が表示されます。  
表示されている数字をスマートフォンアプリに入力してサインインを完了してください。



※本手順書では、Microsoft 365 へのサインインにおける、  
通常のアプリを使用した Microsoft Authenticator を利用した認証手順のみを  
説明しています。

多要素認証（Microsoft Authenticator）の初回起動やアプリ登録手順につきましては、  
別資料『[Microsoft 365 多要素認証 登録手順（スマホアプリ）利用者マニュアル](#)』  
もしくは、『[Microsoft 365 多要素認証 登録手順（電話とSMS）利用者マニュアル](#)』を  
ご参照ください。

「サインインの状態を維持しますか？」で「はい」を選択すると、  
次回サインインを求めるまでの内部タイマーが延長されます。



これにて Microsoft 365 ポータルへのログインが完了しました

## 2-2. Microsoft 365 のインストール

これより Microsoft 365 Apps のインストールを行います。  
環境や使用用途に合わせて手順を進めてください。

- ・ **日本語版の Microsoft 365 Apps アプリケーションを利用したい方**  
⇒ **Microsoft 365 インストール手順**  
(標準インストール手順 ※PC に詳しくない方は[こちら](#))

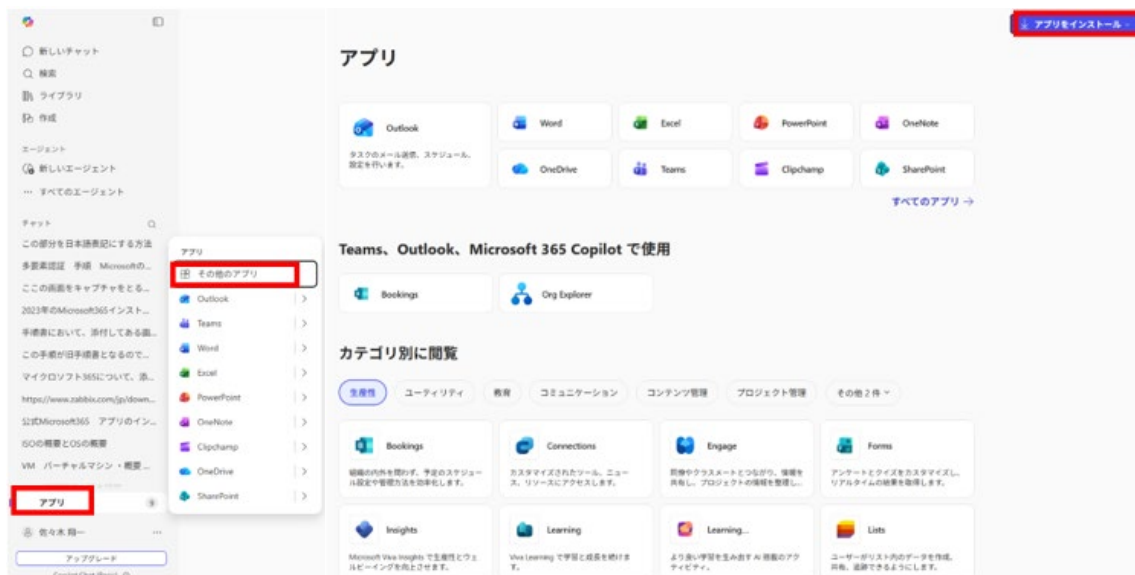
**2-3 標準インストール  
へ進む**

- ・ **多言語版の Microsoft 365 Apps アプリケーションを利用したい方**  
⇒ **Microsoft 365 インストール手順**  
(多言語カスタムインストール手順)

**2-4 多言語版インストール  
へ進む**

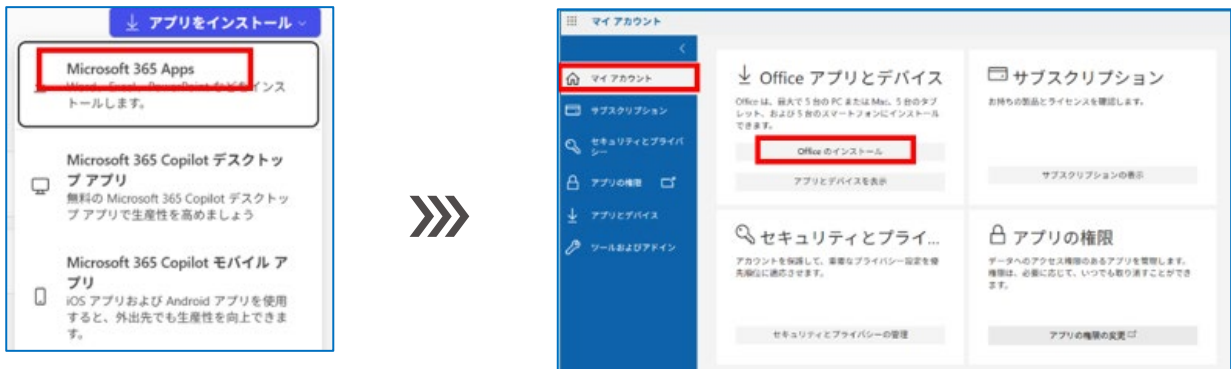
## 2-3. 標準インストール

- ① 画面左側のメニューから「**アプリ**」を選択し、表示された一覧の中にある「**その他のアプリ**」を開きます。続いて、画面右上に表示されている赤枠の「**アプリをインストール**」をクリックしてください。

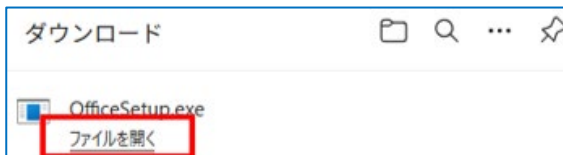


- ② メニューから「Microsoft 365 Apps」を選択します。その後、「M365 マイアカウント」の画面に移動し、表示されている「Office のインストール」をクリックすると、Microsoft 365 のインストールが開始されます。

※ Microsoft 365 がインストールされます。



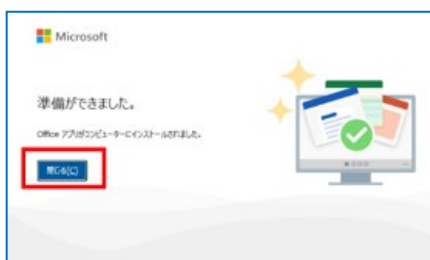
- ③ Microsoft 365 インストール用ツールのダウンロードが自動で開始されます。ダウンロードしたファイルを開き、画面に従ってインストールを行ってください。



- ④ インストール開始後、右図のユーザーアカウント制御画面が表示されましたら「はい」を選択してください。インストールが開始されます。



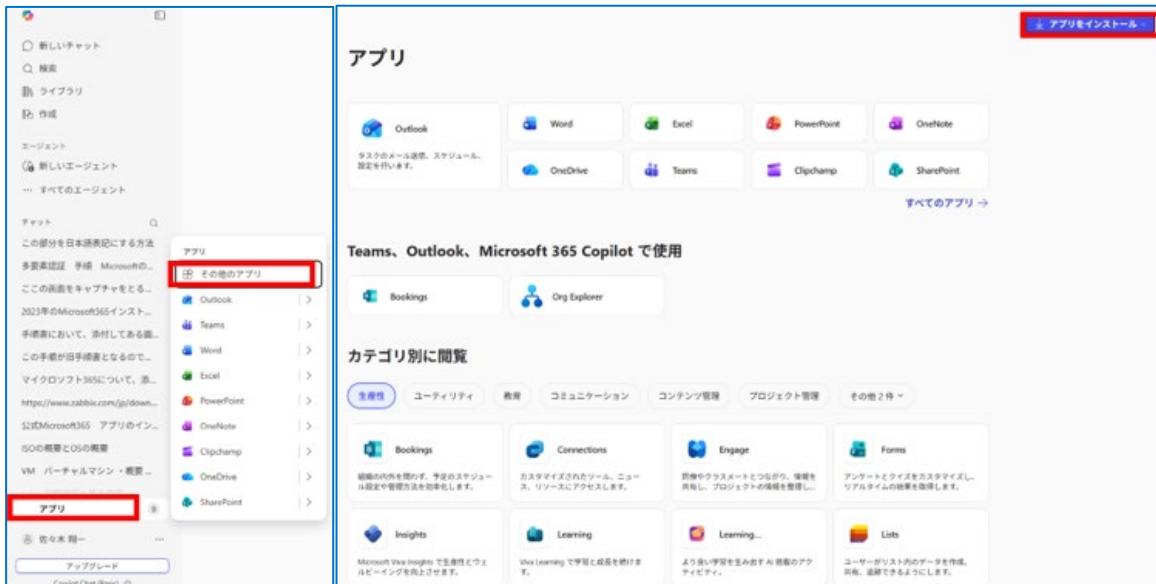
- ⑤ 「準備ができました」の画面が表示されればインストール完了です。画面を閉じて終了してください。



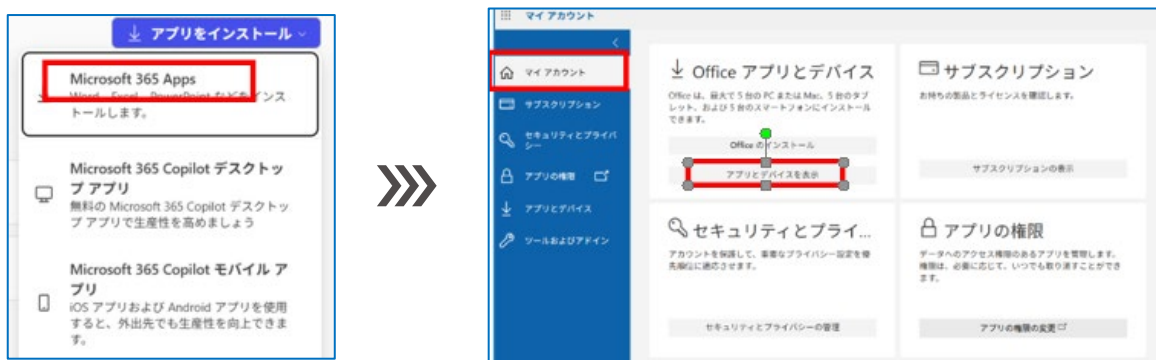
インストール後、認証作業が必要となりますので、2-5「ライセンス認証」をご覧ください。

## 2-4.カスタマイズインストール

- ① 画面左側のメニューから「アプリ」を選択し、表示された一覧の中にある「その他のアプリ」を開きます。続いて、画面右上に表示されている赤枠の「アプリをインストール」をクリックしてください。



- ② メニューから「Microsoft 365 Apps」を選択します。その後、「M365 マイアカウント」の画面に移動し、表示されている「Office のインストール」をクリックします。

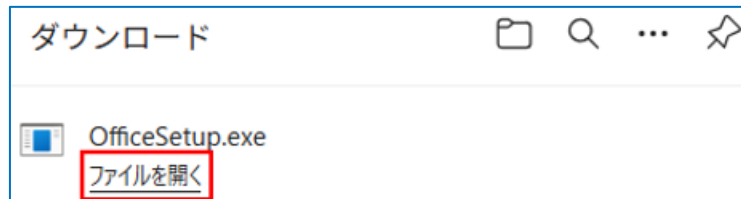


- ③ 以下の画面が表示されます。プルダウンより「言語」を選択。選択完了後に「Office のインストール」をクリックしてください。

日本語以外を選択される方は、こちらのプルダウンより言語を選択してください



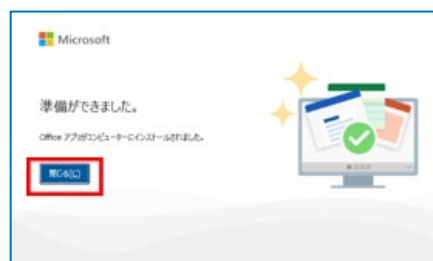
- ④ Microsoft 365 Apps (Microsoft 365) インストール用ツールのダウンロードが自動で開始されます。  
画面に従ってインストールを行ってください。



インストール開始後、下図のユーザーアカウント制御画面が表示されましたら「はい」を選択してください。  
インストールが開始されます。



- ⑤ 「準備ができました」の画面が表示されればインストール完了です。  
画面を閉じて終了してください。



インストール後、認証作業が必要となりますので、  
次項「2-5 ライセンス認証」をご覧ください。

## 2-5.ライセンス認証

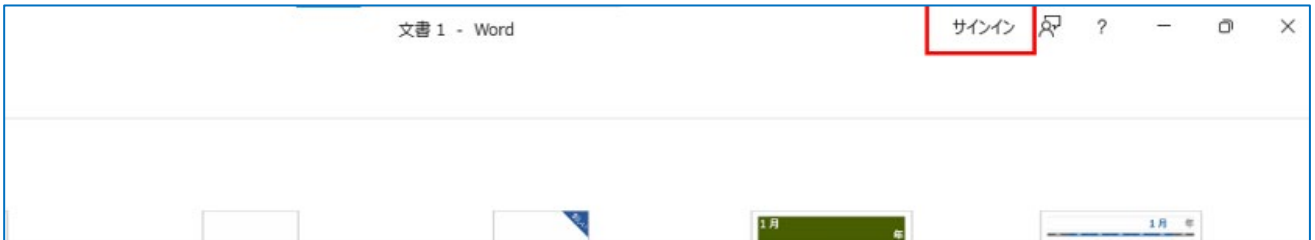
Microsoft 365 Apps インストール後、ライセンス認証を実施します。

※**認証を実施しない場合、機能が制限されますのでご注意ください。**

- ① Microsoft 365 Apps (Office アプリケーション)を起動後、画面右上の「**サインイン**」を選択してください。

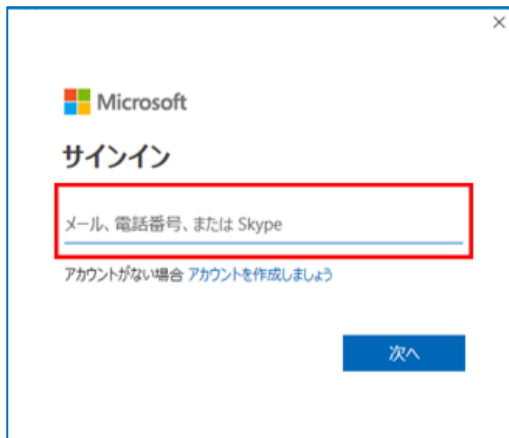


※Word や Excel のどれか一つを起動します。  
以下の例は Word の設定画面です



- ② 以下のサインイン画面が表示されます。  
学校から付与されたアカウントを入力後「**次へ**」をクリックしてください。  
画面が切り替わるのでパスワードを入力後、「**サインイン**」を選択してください。  
どれか一つのアプリケーションでサインインすれば、オンライン認証が完了になります。

※**本手順で Word 以外の Excel など、全ての Office アプリケーションが認証されます。**



### 3. TIPS : 6 台目以降のインストール

Microsoft 365 では、5 台までの PC (Windows / Mac) に Office アプリケーションをインストールできますが、既に 5 台にインストールしている状態から 6 台目以降にインストールを行おうとすると、制限が掛かってエラーが発生し、インストールが行えません。

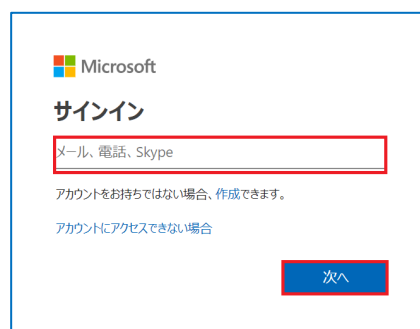
下記手順に沿って登録されている PC を確認して、使用していない PC を「サインアウト」に変更し、アクティブな PC を 4 台以下にしてから別の PC をインストールしてください。

#### 3-1. インストールを行った PC の確認方法

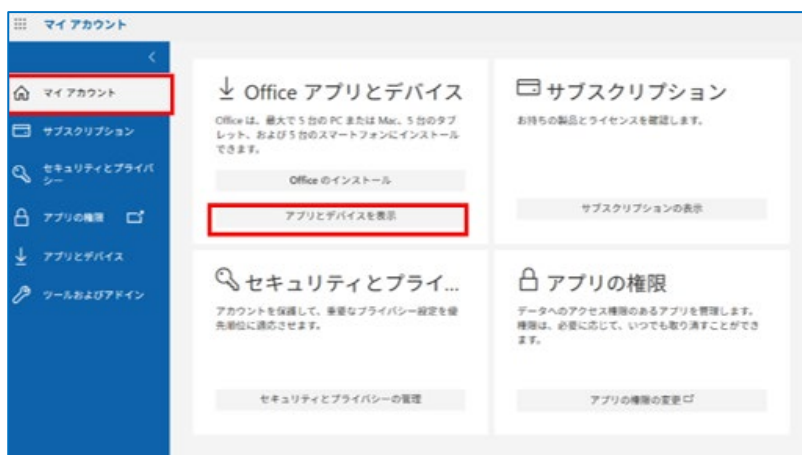
- ① Microsoft 365 ポータル画面へサインインを行います。  
以下のサイトへアクセスします。

<https://portal.office.com/account>

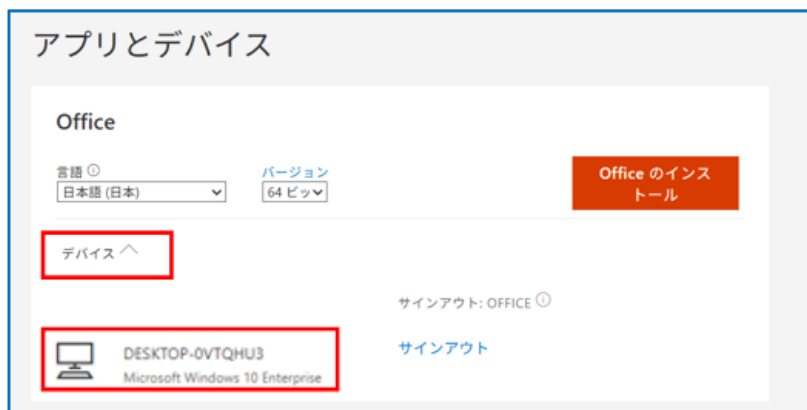
表示に従いサインインしてください。



- ② サインイン後、左下の「マイアカウント」>「アプリとデバイスを表示」の順にクリックします。



- ③ 「デバイス」をクリックします。  
表示された一覧の中から、「赤枠部分の PC 名 (デバイス名)」を確認してください。



## ※ サインアウトする場合

非アクティブにしたいデバイスを選び、サインアウトします。  
(非アクティブ化された PC は、台数にカウントされなくなります。)

検出されたインストール数が 5 台未満になれば、新しい PC にインストールして利用できます。  
非アクティブ化された PC の Microsoft 365 は機能制限が掛かり、閲覧専用となります。

